

成果の説明書

(氏名)石井清輝	(学部)地域政策学部
<p>1 重要事項</p> <p>① 群馬県桐生市の重要伝統的建造物群保存地区を中心に、所属ゼミ学生と住民、商店主などに対するインタビュー調査、祭礼調査を実施した。また同地区で、所属ゼミ学生による建物公開イベント「オープンシティ・プロジェクト キリバコ」(10月27日・28日)を開催し、あわせて来訪者調査、住民調査を実施した(関連新聞記事 上毛新聞 2018年10月26日/桐生タイムス 2018年10月31日)。</p> <p>② 東京都台東区の谷中地区、文京区の根津、千駄木地区において、所属ゼミ学生と観光客の動向やまちづくりに関する調査実習を実施した。</p> <p>③ 上記①、②の学生による調査活動も踏まえて、ゼミ所属学生の報告書の原稿作成の指導を進めた。</p> <p>④ 台湾に関して、日本統治時代の経験を有する「在台日本人」を対象としたインタビュー調査、日本統治期建築物の保存・活用に関する研究を進めた。</p> <p>⑤ 桐生市で継続してきた調査の中間報告として、「地方都市における歴史的建築物を利用した新規開業の潮流—群馬県桐生市での工房開設の事例をめぐる一考察」を発表した(『地域政策』第21巻第4号)</p>	
<p>2 その他の事項</p>	
<p>3 次年度以降の計画・抱負</p> <p>台湾に関して、日本統治期建築物の保存・活用に関する実証的研究、及び日本統治時代の経験を有する人々へのインタビュー調査を集中的に進めていく予定である。</p>	